

# 甲南医療センター

## 外科

### 指導担当医（役職）

藤田 敏忠（外科部長）

### 実習概要

#### 概要

4週間の実習のなかで入院患者1～2名を担当し、主治医とともに術前説明に同席し、手術にも参加し、術後経過を観察し異常が生じた場合は検査・治療の立案をします。担当患者を通じて1つの疾患の病態と治療について理解を深めます。初期研修医同様、担当患者以外の手術にも参加し、解剖の理解を深めるとともに閉創の皮膚縫合や状況に応じてスコピストなど実際の手技を行います。

#### 医療面接

毎日1回は担当患者を訪室し、身体診察に加え医療面接を行います。

#### 身体診察

担当患者を毎日主治医とともに診察し、術後経過に異常がないか確認します。

シミュレーターを用いて皮膚縫合の練習を行います。

#### カルテ記載

当院では医学生によるカルテ記載はシステム上行えませんが、4週間の実習のなかで参加した手術症例1例について手術記録を作成します。

#### 症例プレゼンテーション

毎週火曜日、金曜日の病棟カンファレンスにおいて担当患者さんの病状についてプレゼンテーションを行います。また毎週火曜日午後の術前検討会で研修医とともに手術患者のプレゼンテーションを行います。

## その他（特色など）

救急外来に緊急手術を要する患者さんが来院された場合、時間と体が許す限り触診などの診察を行います。

消化器外科以外の乳腺外科や呼吸器外科への手術参加はご希望があれば対応します。

## 学生へのメッセージ

外科実習を通して学ぶ解剖やカンファレンスにおけるプレゼンテーションは内科系、外科系にかかわらず将来の進路の中で必ず役に立つ時がきます。限られた時間ですが、当院で学べることを最大限活用して有意義な4週間にしてください。